

認定介護福祉士養成研修のご案内

認定介護福祉士に期待される役割と獲得する実践力

地域とかかわる力

- ・家族に対して、生活環境の整備、相談援助等ができることで、家族の不安を軽減し、適切なかわりを支援する。
- ・地域におけるボランティア、家族介護者、介護福祉士等への介護に関する助言・支援ができる。
- ・施設・事業所の介護力を地域の人々のために活用できる。
- ・介護に関する地域ニーズを把握・分析することができる。

地域における介護力向上のための助言・支援をする者

十分な介護実践力

- ・どのような利用者に対しても、最善の個別ケアの提供ができる。
- ・リハビリテーション等の知識を応用した介護を計画・提供でき、利用者の生活機能を維持・向上させることができる。
- ・認知症のBPSDを軽減させることができる。
- ・障害特性に応じた介護の提供ができる。
- ・心理的ケア・終末期ケアを実践できる。

事業所や施設
介護サービスマネージャー

- ・他職種からの情報や助言を適切に理解し、介護職チーム内で共有し、適切な介護に結びつける。
- ・利用者の日ごとの生活状況と、それを踏まえた介護の実践内容を、理論立てて他職種に伝える。
- ・利用者の状態像の変化に気づき、その状況を適切に他職種に伝え、連携を図ることで、利用者の状態像を最小限に止めることに寄与する。

他職種とそのチームと連携・協働する力

介護サービス提供における連携の中核となる者

- ・介護職チームの管理・運用を行い、介護サービスマネジメントや人材育成に責任を持ち、上司等にも働きかける。
 - ・介護計画に利用者や家族のニーズが反映されるようアドバイスをするとともに組織的に介護サービスが提供されるように取り組む。
 - ・介護の根拠を説明し、指導するとともに内容を習慣づける。
 - ・記録様式などサービス管理に必要なツールを改善・開発できる。
 - ・介護職チームの意識改革、サービスの提供方法や提供体制の改善、研修プログラムの先生等を行い、新しい知識・技術・実践をチームに浸透させることができる。
- 介護職チームのリーダーへの教育・指導、介護サービスのマネジメントを行う力

一般社団法人京都府介護福祉士会において「令和5年度認定介護福祉士養成研修（4期生）」を開催します。約3年間の継続研修システムとなっており、介護福祉士資格取得後のスキルアップを図ることを目的に「認定介護福祉士認証・認定機構」が構築した研修システムです。認定介護福祉士になるためには、必要な知識や技術などを獲得するため、「認定介護福祉士養成研修」を受講し、全科目（22科目）を修了（単位取得）する必要があります。詳細は「認定介護福祉士認証・認定機構」ホームページをご覧ください。（別紙 研修プログラム参照）

研修方法

ZOOMによるオンライン形式（オンデマンド形式が加わる場合もあります）

研修期間

令和5年8月13日～令和7年10月頃（予定）各月2日間程度

受講料

日本介護福祉士会 会員（京都府及び他都道府県） 8,000円（1日間）
非会員 16,000円（1日間）
科目毎で日数が異なります、科目毎で納入してください。
※この機会に日本介護福祉士会に入会していただくと会員価格となります

受講要件

- ① 介護福祉士資格取得後実務経験5年以上
- ② ファーストステップ研修を修了していること
- ③ 認知症介護指導者を修了していること
（②③はどちらかの修了証書があればよい）
- ④ 研修プログラムで黒の塗りつぶし数字は受講要件はなし

申込方法

下記事務局までお問合せ、または「京都府介護福祉士会ホームページ・研修案内」からお申込みください。 ☒ : kyoto-kaigofukushi@trust.ocn.ne.jp
申込期限：令和5年6月15日（木）

問い合わせ先：主催 一般社団法人京都府介護福祉士会事務局

〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入清水町375 ハートピア京都 6階

電話：075-708-6461 FAX：075-708-6462

【研修プログラム】

※日程について変更する場合があります。

		日程	申込締切日	日数	科目名	単位	講師名
Ⅰ 類	①	5年 8月13日(日)	5年6月15日(受講料納入日は別にお知らせします)	1	認定介護福祉士概論	1	公立大学法人長野大学社会福祉学部・大学院総合社会福祉学研究所 教授 太田 貞司 氏
	②	5年 9月(日未定)	5年6月15日(受講料納入日は別にお知らせします)	1	生活支援のための運動学	2	佛教大学保健医療技術学部理学療法学科 准教授 白星 伸一 氏
	③	5年 10月14日(土)	5年6月15日(受講料納入日は別にお知らせします)	1	疾患障害のある人への生活支援・連携Ⅰ	1	日本大学文理学部社会福祉学科 特任教授 上之園 佳子 氏
	④	5年 11月25日(土) 5年 11月26日(日)	5年8月15日(受講料納入日は別にお知らせします)	2	生活支援のためのリハビリテーションの知識	2	滋賀県草津市生田病院リハビリテーション科 滋賀医科大学大学院医学系研究科博士課程修了 技師長 辻 修嗣 氏
	⑤	5年 12月(日未定)	5年8月15日(受講料納入日は別にお知らせします)	2	心理的支援の知識・技術	2	日本大学文理学部心理学科 立教大学コミュニティ福祉学部 文芸学人文学部非常勤講師 教授 内藤 佳津雄 氏
	⑥	6年 1月15日(月) 6年 1月16日(火)	5年8月15日(受講料納入日は別にお知らせします)	2	認知症のある人への生活支援・連携	2	社会福祉連携推進法人リガール人材・開発研究センター 認知症看護認定看護師 西村 優子 氏
	⑦	6年 2月10日(土) 6年 2月11日(日) 6年 3月10日(日)	5年11月15日(受講料納入日は別にお知らせします)	3	自立にむけた生活をするための支援の実践	2	一般社団法人甲賀リハネット代表理事 理学療法士 岩倉 浩司 氏
	⑧	6年 4月頃		2	疾患障害のある人への生活支援・連携Ⅱ	2	京都民医連中央病院 看護部部長 老人看護専門看護師 長谷川 美智子 氏
	⑨	6年 5月～6月頃		4	福祉用具(3日間)と住環境(1日間) [住環境担当]	2	佛教大学保健医療技術学部理学療法学科 准教授 得丸 敬三 氏 京都府立大学 生命環境学研究所 教授 鈴木 健二 氏
	⑩	6年 7月頃		2	地域生活の継続と家族支援	2	社会福祉法人伸こう福祉会 管理本部総務部 部長 菊池 健志 氏
	⑪	6年 8月～9月頃		3	認定介護福祉士としての介護実践の視点	2	元東洋大学大学院福祉社会デザイン研究科ヒューマンデザイン専攻教授 社会福祉法人本庄ひまわり福祉会 常務理事兼総合施設長 本名 靖 氏
	⑫	6年 9月～10月頃		3	個別介護計画作成と記録の演習	2	
	⑬	6年 11月頃		2	自職場事例を用いた演習	1	
		Ⅰ類合計	28日		23単位		
Ⅱ 類	⑭	7年 1月頃		2	疾患・障害のある人への生活支援・連携Ⅲ	2	高槻赤十字病院看護副部長・高槻赤十字訪問看護ステーション管理者 看護師 老人看護専門看護師 原田 かおる 氏
	⑮	7年 2月頃		2	地域におけるプログラムの企画	2	NPO法人ホットスペース中原理事長 東京基督大学兼任講師 佐々木 炎 氏
	⑯	7年 3月頃		1	介護サービスの特性と求められるリーダーシップ、人的資源	1	東洋大学福祉社会開発研究センター客員研究員 立教大学 兼任講師等 丸山 晃 氏
	⑰	7年 3月頃		1	介護分野の人材育成と学習支援	1	東洋大学福祉社会開発研究センター客員研究員 立教大学 兼任講師等 丸山 晃 氏
	⑱	7年 4月頃		2	チームマネジメント	2	日本社会事業大学専門職大学院 教授 井上 由起子 氏
	⑲	7年 5月頃		2	介護業務の標準化と質の管理	2	社会福祉法人リガール 暮らしの架け橋 統括施設長 杉原 優子 氏
	⑳	7年 6月頃		1	法令理解と組織運営 [法令理解]担当 [組織運営]担当	1	京都保育福祉専門学校 京都ほせん研修センター センター長 岡本 匡弘 氏 社会福祉法人リガール 暮らしの架け橋 総括マネージャー 村田 麻起子 氏
	㉑	7年 7月～8月頃		3	応用的生活支援の展開と指導	2	日本社会事業大学専門職大学院福祉マネジメント研究科 特任教授 宮島 渡 氏
	㉒	7年 10月頃		2	地域における介護実践の展開	2	
			Ⅱ類合計		15単位		
		合計	44日		38単位		

◎600時間：（オンライン授業336時間）（課題学習:自己学習264時間）

◎黒塗数字の科目は、受講資格要件が満たしていても受講できます。

◎オンライン受講方法についてはアドバイス体制があります。

◎開催日未確定の科目については、決定後速やかホームページ等でお知らせします。

◎受講料については「科目ごと」をお願いします。（振込手数料については、各自ご負担をお願いします）